

I 管理運営概要

1. 沿革

山形県には、土地に埋蔵された埋蔵文化財や史跡、有形文化財、民俗文化財などが数多く残されています。これらの文化財は、長い歴史の中で生まれ、育まれ、そして今日まで守り伝えられてきた貴重な県民の文化遺産であり、これを保護・活用し、次世代に確実に継承していくことが大切です。

平成 16 年に策定された第 5 次山形県教育振興計画では、「いのち」、「まなび」、「かかわり」の三つがキーワードとなっています。埋蔵文化財については、広い「かかわり」の中で、社会をつくるという基本方針のもと、「感性あふれる地域文化の創造」という視点から、保護と活用にあたることとされています。

平成 5 年 4 月に、埋蔵文化財の保護と県土の開発を両立させて調和を図るため、山形県の出資によって「財団法人山形県埋蔵文化財センター」が設立され、平成 24 年度には公益財団法人に移行しました。当センターでは、埋蔵文化財の調査研究を通じて、県民の文化生活の向上と地域文化の振興に寄与することを目的として、

1. 県内遺跡等埋蔵文化財の調査研究
2. 埋蔵文化財の発掘調査
3. 埋蔵文化財の活用と保護思想の普及

の三つを基本とした各種事業を推進しております。

近年は埋蔵文化財の教育的価値を認識してもらう視点に立って、主に「発掘調査速報会」や「ホームページによる情報提供」、「出前授業」、「外部展示」などの普及啓発活動についても力を注いでおります。

2. 組織

(1) 役員及び評議員

役員

理事長	菅野 滋	山形県教育委員会教育長（平成 25 年 4 月 1 日就任）
専務理事	三浦 秋夫	財団常勤役員
理事	佐藤 鎮雄	前 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 館長
理事	佐藤 禎宏	山形考古学会 会長
理事	松田 洋一	公益財団法人山形県生涯学習文化財団 専務理事
理事	渡邊 弘明	公益社団法人山形県私立学校総連合会 常務理事
理事	山川 秀秋	山形県教育庁文化財・生涯学習課 課長
監事	柳野 哲郎	税理士有資格者
監事	荒木 歩	山形県教育庁総務課 課長

評議員	長澤 正機	最上地域史研究会 理事
評議員	小野 忍	酒田市文化財保護推進員
評議員	角屋由美子	公益財団法人米沢上杉文化振興財団 学芸主査
評議員	鈴木 恒雄	元 特殊法人山形県信用保証協会 専務理事
評議員	佐藤 庄一	東北芸術工科大学 非常勤講師
評議員	菅井 時弘	山形県県土整備部道路課 課長
評議員	山平 吉弘	山形県農林水産部農村整備課 農山村整備主幹

(4)職 員

課 名	職 名	氏 名	所 属
総 務 課	事務局長	小笠原正道	
	総務課長(兼)企画情報室長	黒坂 雅人	財団職員
	総務係長	高桑 弘美	財団職員
	課付調査研究員	天本 昌希	財団職員
	事務員	渡邊 睦子	
	事務員	中川未来絵	
	事務員	林 浩子	
	事務員	樋口 愛美	
	事務員	坂井 裕美	(平成26年 4月退職)
	事務員	大川 洋美	(平成26年10月退職)
企画情報室	駐在(埋蔵文化財調査研究員)	(向田 明夫)	県教育職派遣(文化財・生涯学習課)
整 理 課	課 長	伊藤 邦弘	財団職員
	専門調査研究員	齊藤 主税	財団職員
	主任調査研究員	植松 暁彦	財団職員
	主任調査研究員	菅原 哲文	財団職員
	主任調査研究員	高桑 登	財団職員
	調査研究員	菊池 玄輝	財団職員
	調査研究員	草野 潤平	財団職員
	調査研究員	渡辺 和行	財団職員
	調査員	五十嵐 萌	
	調査員	後藤枝里子	
	調査員	安部 将平	
	調査員	山田めぐみ	
	調査員	岩崎 恒平	
	調 査 課	課 長	斉藤 敏行
課長補佐		須賀井新人	財団職員
専門調査研究員		氏家 信行	財団職員
専門調査研究員		小林 圭一	財団職員
企画調整係長		原田 英明	財団職員
主任調査研究員		齋藤 健	財団職員
主任調査研究員		水戸部秀樹	財団職員
調査研究員		大場 正善	財団職員
調査研究員		川崎 康永	県教育職派遣
調査研究員		小笠原伊之	県教育職派遣
調査研究員		長谷部 寛	県教育職派遣
調査研究員		尾形 知哉	県教育職派遣
調査研究員		東海林弘和	県教育職派遣
調査研究員		市川 光紀	県教育職派遣
調査員		高木 茜	
調査員		高柳 俊輔	
調査員		渡邊 安奈	
調査員		板橋 龍	
調査員	森谷 康平		
調査員	阿部 明彦		

3. 施設

公益財団法人山形県埋蔵文化財センターは、平成24年11月末まで、山形県上山市弁天二丁目15番1号にて業務を行ってきたが、耐震構造上の問題と施設の老朽化のため、同年12月1日より、山形県上山市中山字壁屋敷5608番地に移転した。

現在当所の施設は、以下の通りとなる。

